

大栄寺観光遊歩道が完成
10月5日に開通式を挙げる

10月5日に沢海の大栄寺遊歩道が完成し、村長をはじめ、寺関係者、議員、囃子員などが参列し、大栄寺住職による読経のあと開通式が行われました。
工事は、平成7年12月から始められ、平成8年8月までの工期で、延長92.7メートル、幅員2.8メートルで総工費は、遊歩道建設と史跡案内板設置を含めて約1,500万円ほどになりました。
この事業の発端は、平成6年9月に村の教育委員会が墓所発掘調査をしたことに始まったものです。発掘の結果、骨壺に入った火葬骨のほか、素焼きの小皿、古銭、木棺などが出土し、三百数十年を経て木棺の一部が残存しているという貴重な文化財産があることがわかり、墓所まで行く道を観光遊歩道として建設したものです。



村長をはじめ関係者による開通式

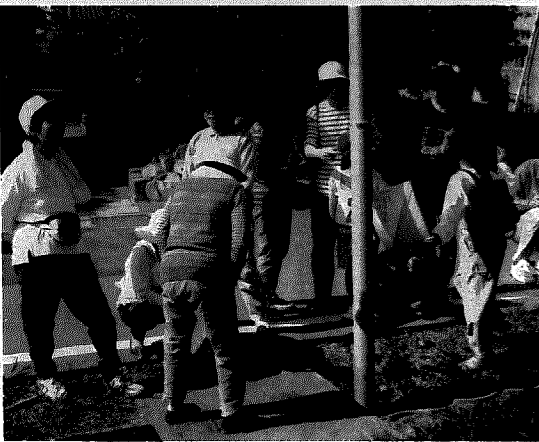
健康保持増進事業
かんぽ健康ウォークラリー開催

9月29日、沢海土曜クラブ主催によるかんぽ健康ウォークラリーが、横越村農村環境改善センターを出発点として開催されました。

この事業は、郵政省簡易保険「かんぽ」の健康増進支援事業の助成を受け、同地域公民館の共催のもと行われました。

当日は、親子連れなど32組、総勢で120名の参加。地図を頼りに協力仕合い、周辺に設置された5つのチェックポイントのクイズを解くもので、勝敗はクイズの正解率とあらかじめ規定してあった時間に近いかどうかの2つのポイントにより争われました。

競技終了後は、会場をセンターの中に移しての楽しい昼食会やゲーム大会で盛り上がりました。



答えは何だろうね

第3回地域公民館親善スポーツ大会
子供たちの声援に大ハッスル

10月13日総合体育館で、地域公民館親善スポーツ大会が開催されました。この大会は、毎年9地区の地域公民館が一堂に集い、交流と親睦を目的に開いているもので、今年は8地域公民館から16チーム約200人が参加。9人制ソフトバレーボールで熱戦が繰り広げられました。

会場には応援の子供たちも多く見られ、好プレー珍プレーに大きな歓声が沸き上がっていました。

試合は、過去2回連続優勝している新田チームの3連覇なるかが注目されましたが、新鋭二本木Aチームが大健闘、見事初優勝を飾りました。

上位の成績は次のとおり
優勝 二本木Aチーム 準優勝 新田Aチーム
第3位 沢海Aチーム・沢海Bチーム



大ハッスルの親善試合

四季を通じた24作品を展示
第四銀行横越支店を綺麗に彩る

横越村観光協会と村の主催により、10月7日から15日にかけて、第四銀行横越支店で、日本写真家協会の弓納持福夫先生の作品を始め「横越村景観再発見事業」の入選作品など24作品を展示しました。

この事業は、村の景観や文化、行事等に関する写真を展示することにより、村内はもちろん村外の方々からも、村に対して関心を持っていただこうと開催したもので、この度は、10月7日の第四銀行横越支店のオープンにちなんで取り組まれました。完成したばかりの店内には、「横越村の春夏秋冬」と題した四季折々の作品が展示され、室内を綺麗に彩るとともに、銀行を訪れた方々の目を楽しませていたようでした。



室内を彩った四季折々の作品

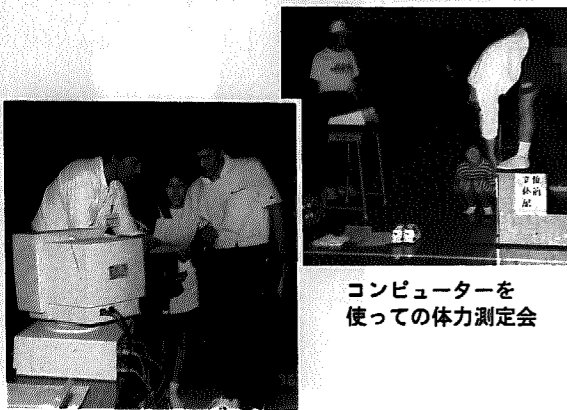
体育の日
コンピューターを使って体力測定

10月10日(体育の日)、総合体育館で教育委員会の主催による「健康体力づくり」の一環として、コンピューターを使っての体力測定会が開催されました。

この測定会は、豊栄市が開発したコンピューターシステムをお借りして実施したものです。

このシステムは、自分の基礎体力データをコンピューターに入力することで、自分の体力レベルを知ることができるほか、個々の体力レベルに合ったトレーニングメニューや競技種目別の筋力アップ、ダイエットなど個々の目的に応じたプログラムを作成することができます。

測定会には約90名が参加。自分の体力レベルに自信の笑みを浮かべる人やため息をつく人など様々でしたが、体育の日に対応しく和やかな測定会となりました。



コンピューターを使っての体力測定会

メキシカンの味に挑戦
クラウディアさんの料理教室開催

9月29日、よこごし国際交流協会の主催によるメキシカン料理教室が、村中央公民館の実習室で開催されました。

16名が出席のもと講師には、日本へマルチメディアとデザインの勉強のために来村しているメキシコ出身のクラウディアさんをお招きし、本場の味に挑戦。

手掛けた料理は、メキシコ風クリームスープ、赤いソースのタコスなど4種類。作り馴れない料理だけに参加者は四苦八苦しながらも、完成するにしたがって部屋中には、何とも言いえない美味しそうな匂いが立ち込め食欲をそそるようでした。

最後は、料理を囲んでの楽しい夕食会となりました。



クラウディアさんの説明に参加者も真剣

第6回ライオンズクラブ
第2R第2Z杯争奪サッカー大会開催

横越ライオンズクラブ(会長 村木 廣)は、9月22日、23日の2日間かけ、ライオンズクラブ国際協会333-A地区第2リーグ第2ゾーン杯サッカー大会を、横越小学校グラウンドで開催しました。

この大会は毎年、第2ゾーン(新津市、五泉市、東蒲、中蒲管内の9つのライオンズクラブが組織)が会場を持ち回りに、小学生を対象に開催している大会。

大会初日の予選リーグは、台風の影響で生憎の雨。それでも各地区から集まった14チームの選手たちは、ずぶ濡れになりながらも元気よくプレーをしていました。

翌日は決勝トーナメントと交流試合が行われ、秋晴れのもと好試合が展開されました。

大会に出場した横越サッカー少年団は、決勝トーナメントに進出したものの準決勝で水原サッカー少年団に3対2の僅差で破れ第3位。優勝は水原サッカー少年団でした。



好プレー続出のサッカー大会

とれたての秋を満喫
秋の味覚まつり開催

10月6日、木津舞茸愛好会と木津みずほ生産組合の主催による「秋の味覚まつり」が、JA亀田郷なみ木津倉庫前で開催されました。

とれたての秋の味覚を生産者が持ち寄り、消費者の方々に味わってもらおう目的で行われてきたこの事業は、今までは横越大祭の会場でも見受けられましたが、休祭となった今年は、初の単独的な試みとのことでした。

会場には、舞茸、えのき、しめじなどの味覚市や花の市、きのこ汁のサービスのほか、チューリップの球根のつかみどり、米や野菜などの分量当てゲームなどが催されました。

とにかく、新鮮で安値のため用意された品物は飛ぶように売れ、大変な盛況振りのもと終了となりました。



飛ぶように売れた新鮮な品物